## 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款:民生費 項:社会福祉費 目:遺家族等援護費

# 事業名 戦傷病者援護関係事業推進費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部地域福祉課管理援護係 電話番号:058-272-1111 (内 2520)

E-mail: c11219@pref.gifu.lg.jp

### 1 事業費 62 千円 (前年度予算額:62 千円)

#### <財源内訳>

	事業費	財		源		内 訳						
区分		国庫	分担金	使用料	財	産	字 174 人	その他		-	_	般
		支出金	負担金	手数料	収	入	寄附金		県 債	ļ	材	源
前年度	62	0	0	0		0	0	0	(	)		62
要求額	62	0	0	0		0	0	0	(	)		62
決定額												

#### 2 要求内容

## (1)要求の趣旨(現状と課題)

戦争による戦傷病者を援護するための各種事業を実施することにより、 戦傷病者の健康増進に寄与する。

#### (2) 事業内容

- ・戦傷病者乗車券引換証の交付
- 戦傷病者相談員研修会の実施
- ・戦傷病者相談員の活動経費
- ・戦傷病者に対する相談業務経費

#### (3) 県負担・補助率の考え方

国家としての戦争により戦傷病者となった方々の生活を援護し、その健康 増進に対する援助として、公的機関である県が実施する。

## (4)類似事業の有無

他に類似事業無し

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細				
需用費	31	各種消耗品等				
役務費	31	通信費				
合計	62					

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

- (1)国・他県の状況 他県も同様に実施
- (3)後年度の財政負担 前年度事業実績を勘案して対応

## (4) 事業主体及びその妥当性

国家としての戦争により戦傷病者となった方々の生活を援護し、その健康増進に対する援助として、公的機関である県が実施する。

## 事 業 評 価 調 書(県単独補助金除く)

コ 新規要求事業

■継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

#### (事業目標)

・戦争による戦傷病者を援護するための各種事業を実施することにより、戦 傷病者の健康増進に寄与する。

#### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業 開始前	指標の推移	現在値	目標	達成率
	(H )	(H ) (H )	(H )	(H )	%
	(H )	(H ) (H )	(H )	(H )	%

#### 〇指標を設定することができない場合の理由

戦傷病者の健康増進を図るためのものであり、指標は設定できない。

#### (前年度の取組)

・事業の活動内容(会議の開催、研修の参加人数等)

予算の範囲内で実施

#### (前年度の成果)

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果 相談等を実施することにより、戦傷病者の健康増進を図ることができた。

## 2 事業の評価と課題

# (事業の評価)

・事業の必要性(社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か)
〇:必要性が高い △:必要性が低い
(評価) 戦争による戦傷病者を援護するための各種事業を実施することに
O より、戦傷病者の健康増進を図ることが必要。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)
〇:概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている
Δ:まだ期待どおりの成果が得られていない
(評価) 戦傷病者の健康増進が図られ、効果が得られている。
0
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)
〇:効率化は図られている Δ:向上の余地がある
(評価) 必要に応じて相談等を実施。
0
(今後の課題)

ı'Y HH	1 – 1	$\overline{}$	1,	$\overline{}$	- 74	ᄺ	17	<del></del>
必要	(-)	11.7	し		川町	切	1	<b>実施</b> 。

# (次年度の方向性)

必要に応じて適切に実施。